

平成24年9月14日（金）

【照会先】

老健局高齢者支援課

課長補佐 懸上 忠寿

係長 成瀬 拓

（代表電話）03(5253)1111（内線 3925）

（直通電話）03(3595)2888

今年度中に百歳になられる高齢者 （表彰対象者）は25, 823人

（平成24年9月1日現在）

厚生労働省では、百歳を迎えた方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してこられたことに感謝するとともに、ひろく国が高齢者福祉についての関心と理解を深めることを目的に、老人の日記念行事として、内閣総理大臣からお祝い状及び記念品を贈呈しています。

対象となる高齢者（今年度中に百歳に到達する方）は、
平成24年9月1日現在で25, 823人（前年度比＋871人）
となっています。

〈参考〉

住民基本台帳による百歳以上の高齢者数は

51, 376人（平成24年9月1日現在）

百歳以上の高齢者の数は、年々急速に増えています。老人福祉法が制定された昭和38年には全国で153人でしたが、昭和56年には1千人、平成10年には1万人を超え、平成21年には4万人を突破し、今年は、51, 376人（前年比＋3, 620人）となります。

また、百歳以上の高齢者51, 376人のうち、女性が44, 842人で、全体の約87.3%を占めています。

※ 住民基本台帳による都道府県等からの報告数

※ 年齢は平成24年9月15日現在

百歳高齢者表彰の詳細

1. 対象者

対象者は、今年度中に百歳に到達する方（明治45年4月1日から大正2年3月31日の間に生まれた方）とする。

また、海外在留邦人、永住している在日外国人についても同様の取扱いとする。

区 分	総 数 (人)	男(人)	女(人)
国 内	25,780 (対前年度 878増)	3,729 (対前年度 18増)	22,051 (対前年度 860増)
海外在留邦人	43 (対前年度 7減)	12 (対前年度 5減)	31 (対前年度 2減)
合 計	25,823 (対前年度 871増)	3,741 (対前年度 13増)	22,082 (対前年度 858増)

2. 祝賀の内容

内閣総理大臣からのお祝い状及び記念品（銀杯）

3. 贈呈の方法

- (1) 厚生労働省は、内閣総理大臣からのお祝い状及び記念品（銀杯）を都道府県知事・指定都市市長・中核市市長あて引き渡す。
- (2) 都道府県知事・指定都市市長・中核市市長は、老人の日以降、対象者に対し、お祝い状及び記念品を伝達する。
- (3) 海外に居住する百歳高齢者（海外在留邦人）に対するお祝い状及び記念品の贈呈は、外務省を通じて各大使館及び総領事館から伝達する。

平成24年度 お祝い状及び記念品贈呈対象者

今年度(平成24年4月1日から25年3月31日まで)
中に百歳となる方の数。(平成24年9月1日現在)

都道府県	対 象 者		
	総数	男	女
北海道	1,157	188	969
青森県	233	31	202
岩手県	310	50	260
宮城県	396	56	340
秋田県	227	26	201
山形県	257	41	216
福島県	397	64	333
茨城県	528	94	434
栃木県	341	54	287
群馬県	411	54	357
埼玉県	813	92	721
千葉県	873	135	738
東京都	2,179	338	1,841
神奈川県	1,324	212	1,112
新潟県	631	97	534
富山県	322	37	285
石川県	319	39	280
福井県	229	36	193
山梨県	250	33	217
長野県	605	92	513
岐阜県	376	57	319
静岡県	703	111	592
愛知県	1,029	153	876
三重県	371	58	313
滋賀県	256	32	224
京都府	632	73	559
大阪府	1,414	192	1,222
兵庫県	1,161	183	978
奈良県	311	43	268
和歌山県	277	31	246
鳥取県	208	26	182
島根県	279	37	242
岡山県	562	80	482
広島県	746	88	658
山口県	445	50	395
徳島県	231	36	195
香川県	317	44	273
愛媛県	443	70	373
高知県	258	36	222
福岡県	1,169	152	1,017
佐賀県	242	37	205
長崎県	383	45	338
熊本県	550	82	468
大分県	314	42	272
宮崎県	355	46	309
鹿児島県	570	98	472
沖縄県	376	58	318
小計	25,780	3,729	22,051

海外	43	12	31
----	----	----	----

合計	25,823	3,741	22,082
----	--------	-------	--------

指定都市 中核市 (再掲)	対 象 者		
	総数	男	女
札幌市	303	43	260
仙台市	128	17	111
さいたま市	167	21	146
千葉市	119	16	103
横浜市	514	76	438
川崎市	165	31	134
相模原市	66	12	54
新潟市	190	31	159
静岡市	126	21	105
浜松市	168	30	138
名古屋	350	53	297
京都市	351	48	303
大阪市	462	65	397
堺市	130	12	118
神戸市	326	47	279
岡山市	179	23	156
広島市	217	27	190
北九州市	253	34	219
福岡市	241	29	212
熊本市	159	16	143
旭川市	69	13	56
函館市	52	8	44
青森市	37	5	32
盛岡市	40	7	33
秋田市	58	8	50
郡山市	44	8	36
いわき市	67	8	59
宇都宮市	74	7	67
前橋市	67	9	58
高崎市	72	12	60
川越市	36	2	34
船橋市	70	11	59
柏市	41	6	35
横須賀市	80	19	61
富山市	96	16	80
金沢市	125	16	109
長野市	112	20	92
岐阜市	64	5	59
豊橋市	54	7	47
豊田市	43	6	37
岡崎市	59	18	41
大津市	77	12	65
高槻市	64	10	54
東大阪市	85	11	74
豊中市	65	7	58
姫路市	75	8	67
尼崎市	70	12	58
西宮市	86	18	68
奈良市	91	15	76
和歌山市	76	7	69
倉敷市	91	10	81
福山市	99	5	94
下関市	71	9	62
高松市	111	15	96
松山市	131	21	110
高知市	101	14	87
久米市	64	6	58
長崎市	110	12	98
大分市	87	9	78
宮崎市	104	13	91
鹿児島市	130	23	107

平成24年 百歳以上高齢者等について

○ 百歳以上高齢者数について

- 1 男女別百歳以上高齢者数の年次推移
- 2 百歳以上高齢者の状況について

9月15日時点における年齢を基礎として、
百歳以上の数を計上している。

※平成20年度までは9月30日時点における年齢
〔調査時点〕 9月1日現在

○ 国内の最高齢者等について

- 1 男女の国内最高齢者
- 2 地域で話題の高齢者

今年9月15日時点における年齢としている。

1 男女別百歳以上高齢者数の年次推移

百歳以上高齢者の数は、年々急速に増えてきています。老人福祉法が制定された昭和38年には全国で153人でしたが、昭和56年には1千人、平成10年には1万人を超え、平成21年には4万人を突破し、今年は51,376人となります。

また、百歳以上の高齢者51,376人のうち、女性が44,842人で、全体の約87.3%を占めています。

年次	男	女	計	女性の占める割合	平均寿命		
					男	女	
	人	人	人	%	年	年	
昭和	38年	20	133	153	86.9	67.21	72.34
	39年	31	160	191	83.8	67.67	72.87
	40年	36	162	198	81.8	67.74	72.92
	41年	46	206	252	81.7	68.35	73.61
	42年	52	201	253	79.4	68.91	74.15
	43年	67	260	327	79.5	69.05	74.30
	44年	70	261	331	78.9	69.18	74.67
	45年	62	248	310	80.0	69.31	74.66
	46年	70	269	339	79.4	70.17	75.58
	47年	78	327	405	80.7	70.50	75.94
	48年	91	404	495	81.6	70.70	76.02
	49年	96	431	527	81.8	71.16	76.31
	50年	102	446	548	81.4	71.73	76.89
	51年	113	553	666	83.0	72.15	77.35
	52年	122	575	697	82.5	72.69	77.95
	53年	132	660	792	83.3	72.97	78.33
	54年	180	757	937	80.8	73.46	78.89
	55年	174	794	968	82.0	73.35	78.76
	56年	202	870	1,072	81.2	73.79	79.13
	57年	233	967	1,200	80.6	74.22	79.66
	58年	269	1,085	1,354	80.1	74.20	79.78
	59年	347	1,216	1,563	77.8	74.54	80.18
	60年	359	1,381	1,740	79.4	74.78	80.48
	61年	361	1,490	1,851	80.5	75.23	80.93
	62年	462	1,809	2,271	79.7	75.61	81.39
	63年	562	2,106	2,668	78.9	75.54	81.30
平成	元 年	630	2,448	3,078	79.5	75.91	81.77
	2 年	680	2,618	3,298	79.4	75.92	81.90
	3 年	749	2,876	3,625	79.3	76.11	82.11
	4 年	822	3,330	4,152	80.2	76.09	82.22
	5 年	943	3,859	4,802	80.4	76.25	82.51
	6 年	1,093	4,500	5,593	80.5	76.57	82.98
	7 年	1,255	5,123	6,378	80.3	76.38	82.85
	8 年	1,400	5,973	7,373	81.0	77.01	83.59
	9 年	1,570	6,921	8,491	81.5	77.19	83.82
	10 年	1,812	8,346	10,158	82.2	77.16	84.01
	11 年	1,973	9,373	11,346	82.6	77.10	83.99
	12 年	2,158	10,878	13,036	83.4	77.72	84.60
	13 年	2,541	12,934	15,475	83.6	78.07	84.93
	14 年	2,875	15,059	17,934	84.0	78.32	85.23
	15 年	3,159	17,402	20,561	84.6	78.36	85.33
	16 年	3,523	19,515	23,038	84.7	78.64	85.59
	17 年	3,779	21,775	25,554	85.2	78.56	85.52
	18 年	4,150	24,245	28,395	85.4	79.00	85.81
	19 年	4,613	27,682	32,295	85.7	79.19	85.99
	20 年	5,063	31,213	36,276	86.0	79.29	86.05
	21 年	5,447	34,952	40,399	86.5	79.59	86.44
	22 年	5,869	38,580	44,449	86.8	79.55	86.30
	23 年	6,162	41,594	47,756	87.1	79.44	85.90
	24 年	6,534	44,842	51,376	87.3	—	—

(注1) 百歳以上高齢者数は、住民基本台帳による都道府県等からの報告数。

(注2) 海外在留邦人を除く。

(資料) 平均寿命は、厚生労働省大臣官房統計情報部「平成23年簡易生命表」より。

2. 百歳以上高齢者の状況について

	総人口 (千人)	百歳以上 高齢者数 (人)			人口10万人当たり 百歳以上高齢者数	
			男	女		
北海道	5,486	2,327 (6)	345	1,982	42.42	(31)
青森県	1,363	425 (44)	41	384	31.18	(41)
岩手県	1,314	579 (36)	76	503	44.06	(29)
宮城県	2,327	726 (26)	94	632	31.20	(40)
秋田県	1,075	487 (42)	62	425	45.30	(27)
山形県	1,161	532 (39)	70	462	45.82	(26)
福島県	1,990	807 (24)	90	717	40.55	(33)
茨城県	2,958	949 (19)	136	813	32.08	(39)
栃木県	2,000	608 (32)	103	505	30.40	(42)
群馬県	2,001	813 (22)	99	714	40.63	(32)
埼玉県	7,207	1,664 (9)	215	1,449	23.09	(47)
千葉県	6,214	1,754 (8)	243	1,511	28.23	(45)
東京都	13,196	4,429 (1)	630	3,799	33.56	(38)
神奈川県	9,058	2,648 (3)	383	2,265	29.23	(44)
新潟県	2,362	1,300 (13)	175	1,125	55.04	(18)
富山県	1,088	616 (31)	65	551	56.62	(16)
石川県	1,166	592 (34)	67	525	50.77	(22)
福井県	803	424 (45)	49	375	52.80	(20)
山梨県	857	446 (43)	54	392	52.04	(21)
長野県	2,142	1,295 (14)	181	1,114	60.46	(11)
岐阜県	2,071	790 (25)	95	695	38.15	(34)
静岡県	3,749	1,363 (11)	202	1,161	36.36	(37)
愛知県	7,416	1,890 (7)	238	1,652	25.49	(46)
三重県	1,847	703 (27)	77	626	38.06	(35)
滋賀県	1,414	530 (40)	67	463	37.48	(36)
京都府	2,632	1,317 (12)	148	1,169	50.04	(23)
大阪府	8,861	2,694 (2)	290	2,404	30.40	(42)
兵庫県	5,582	2,381 (4)	311	2,070	42.65	(30)
奈良県	1,396	617 (30)	77	540	44.20	(28)
和歌山県	995	576 (37)	69	507	57.89	(13)
鳥取県	585	362 (47)	46	316	61.88	(7)
島根県	712	554 (38)	71	483	77.81	(2)
岡山県	1,941	1,115 (16)	145	970	57.44	(14)
広島県	2,855	1,573 (10)	189	1,384	55.10	(17)
山口県	1,442	970 (18)	100	870	67.27	(3)
徳島県	780	414 (46)	52	362	53.08	(19)
香川県	992	621 (29)	83	538	62.60	(6)
愛媛県	1,423	835 (21)	107	728	58.68	(12)
高知県	758	595 (33)	60	535	78.50	(1)
福岡県	5,079	2,337 (5)	257	2,080	46.01	(25)
佐賀県	847	518 (41)	57	461	61.16	(9)
長崎県	1,417	808 (23)	100	708	57.02	(15)
熊本県	1,813	1,107 (17)	140	967	61.06	(10)
大分県	1,191	588 (35)	76	512	49.37	(24)
宮崎県	1,131	698 (28)	76	622	61.72	(8)
鹿児島県	1,699	1,118 (15)	119	999	65.80	(4)
沖縄県	1,401	881 (20)	104	777	62.88	(5)
全 国	127,799	51,376	6,534	44,842	40.20	

(資料)総人口は、総務省統計局「平成23年10月1日現在人口推計」

(千人未満は四捨五入のため、単純合計と相違する場合がある。)

(注1). 百歳以上高齢者数は、住民基本台帳による都道府県等からの報告数。

(注2). ()内は順位

男女国内最高齢者の状況

男性

きむら じろうえもん

木村 次郎右衛門さん 115歳
(明治30年4月19日生)

きょうたんごし

京都府京丹後市在住

- ・平成23年12月2日から国内最高齢者である。
- ・平成23年4月19日付けで、ギネス社の男性世界最高齢者に認定。
- ・最近の状況
一番の楽しみである食事は、小食を心がけ、三食を欠かすことなく取られている。
今年は猛暑ということもあり、食事以外の時間を自室で横になって過ごされることも多いが、三回の食事の時は車椅子にて居間まで行き、食事を取っている。家族の問い掛けにはしっかりと受け答えをされている。
- ・本人への取材の可否
取材は全てお断りさせていただいております。

女性

おおくぼ こと

大久保 琴 さん 114歳
(明治30年12月24日生)

神奈川県川崎市在住

- ・平成23年12月2日から女性の国内最高齢者である。
- ・最近の状況
現在、息子さんと共に高齢者施設に入所されており、自室で穏やかに日々を過ごされている。
施設の職員に介助されて流動食を召し上がっていますが、毎日息子さんからの飲み物の介助や、お話を聞く事を楽しみにされている。
- ・本人への取材の可否
取材は全てお断りさせていただいております。

地域で話題の高齢者

— 各地域において活躍されているご高齢の方々を一言紹介とともに掲載しました。 —

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢

性 別

一 言 紹 介

山形県

おばなざわし 尾花沢市	おおるい とうぞう 大類 藤藏	明治 44 年 7 月 3 日 (101歳) 男	庭いじりをしたり自宅の周りを毎日のように散歩しています。新聞も眼鏡を掛けず読むことができます。食事也喜欢嫌なく食べますが、中でもお肉が大好き。週1回のデイサービスにも行き毎日健康に過ごされていて、とても元気で笑顔が素敵な方です。
----------------	--------------------	--------------------------	--

福島県

ふたばぐんおおくままち 双葉郡大熊町	よしだ 吉田 ツル	明治 44 年 1 月 2 日 (101歳) 女	妻のツルさんは101歳、夫の信さんも今年の4月に100歳の誕生日を迎え、夫婦そろって100歳以上となりました。
ふたばぐんおおくままち 双葉郡大熊町	よしだ まこと 吉田 信	明治 45 年 4 月 27 日 (100歳) 男	東日本大震災で被災し、現在は故郷の大熊町から会津若松市へ避難していますが、2人とも笑顔を絶やさず、元気に過ごしています。
こおりやまし 郡山市	いとう 伊藤 ノフ	大正 元 年 8 月 23 日 (100歳) 女	現役時代は高等学校で英語教師として勤務し、教え子たちとは現在も交流を図っています。 退職後は音楽鑑賞、旅行、読書など多くの趣味をたしなみ、現在は妹と二人暮らしをしながら家事全般をこなしています。

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

栃木県

あしかがし 足利市	せきぐち 関口 キヨ	明治 45 年 3 月 17 日 (100歳) 女	100歳になる現在もピアノを弾いたり、カラオケをしたり1日を楽し く過ごしています。
しもつけし 下野市	まつぬま 松沼 カネ	明治 45 年 3 月 14 日 (100歳) 女	100歳になっても大きな病気をせず、元気に過ごしています。要介護 1、デイサービスを楽しみの一つとして過ごしています。日頃は自分で 野菜とタンパク質に気を付けた具だくさんの味噌汁を毎日作って、洗濯 も自分のものは自分でしています。2階の自室と1階を毎日登り降りし て足腰も元気です。編み物上手で、家族のセーターなどを編んで喜ばれ ています。明るくおしゃべり大好きで、くよくよしない、気にしないの が長生きの秘訣だそうです。

埼玉県

くまがやし 熊谷市	みとも し 三友 志げ	明治 45 年 7 月 25 日 (100歳) 女	日課は新聞を読むことと趣味の読書です。小説や週刊誌をよく読み、得 意の習字では昨年地域の介護施設利用者のコンクールで金賞を受賞しま した。元気の秘訣は「3食しっかり食べること」だそうです。
ぎょうだし 行田市	あつみ しょうきち 渥美 昌吉	明治 44 年 12 月 28 日 (100歳) 男	「大童」の雅号を冠し、板画（版画）の創作に携わる芸術家として著名 な方です。20歳の頃、巨匠・棟方志功氏と出会い、書の世界から板画 の道へと転換。同氏に師事し、公私にわたり親交を深めました。100 歳を迎えた現在もなお、創作意欲が衰えることのない大家です。

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

群馬県

おおたし 太田市	つつみ ひでお 堤 秀雄	明治 43 年 1 月 13 日 (102歳) 男	赤いハンチング帽がトレードマークの堤さん。地域の方々とゲートボールを楽しんでいます。また肉料理が好きで自身でステーキ肉を焼いて食べたりしています。元気な長寿者としてテレビ取材を受けています。
-------------	-----------------	---------------------------	---

千葉県

あわぐんきよなんまち 安房郡鋸南町	すずき 鈴木 カク	明治 41 年 5 月 11 日 (104歳) 女	最近までゲートボールをやっていて、畑仕事・針仕事はまだまだ現役です。「自分の事は自分でする」がモットーで、布団の上げ下ろしも毎日行っています。
ちようせいぐんながらまち 長生郡長柄町	やすかわ げんいち 保川 玄一	明治 45 年 1 月 1 日 (100歳) 男	町で男性最高齢者の保川さんは、自宅で息子夫婦と暮らし、昨年3月まで自転車に乗りグランドゴルフを嗜み30年以上に渡り地域で活躍。日課はラジオ体操と足の曲げ伸ばしを朝昼夕と1日3回。毎日おせんべいをつまみにウイスキーのお湯割りを1人で作って飲むことが楽しみ。時には冗談も話す元気なおじいちゃん。

東京都

せたがやく 世田谷区	もちづき あいこ 望月 愛子	大正 元 年 8 月 3 日 (100歳) 女	70代から水墨画を始め、93歳のときに「70歳からの手習い」と題し、個展を開催しています。「励みになる」との手紙をもらいご自身が大変誇りにしています。
---------------	-------------------	-------------------------	---

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

神奈川県

ふじさわし 藤沢市	とみやす ながてる 富安 長輝	明治 43 年 9 月 22 日 (101歳) 男	労働評論家として国内外でのご活躍を基に数々の著書を出版され、2012年には初めての詩集も出版する等、文学分野で大変ご活躍されています。地元タウン誌や全国新聞の取材を受けることもしばしばあり、地域で話題となっています。
よこはまし 横浜市	きんばら 金原 マサ	明治 44 年 2 月 5 日 (101歳) 女	101歳の俳人として、毎日自身のブログに俳句を公開・展示しています。また、季刊誌へ作品を寄稿したり、句集を出版するなど現在も幅広く活躍しています。

新潟県

なかうおぬまぐんつなんまち 中魚沼郡津南町	かわだ たつぞう 河田 辰三	明治 44 年 11 月 15 日 (100歳) 男	94歳頃、富士山に登った事があり、体力に自信あります。自宅と老人施設の行き来をしています。家では買い物や床屋に行き、施設では野菜の収穫や朝晩に朝顔の水やりをしています。
にしかんばらぐんやひこむら 西蒲原郡弥彦村	ほんだ 本多 イマ	明治 45 年 1 月 5 日 (100歳) 女	何でも好き嫌いなく食事をし、足腰が丈夫なため、普段でも畑仕事をしています。
かしわざきし 柏崎市	ちはら まつえい 千原 松榮	大正 元 年 8 月 16 日 (100歳) 男	介護保険の認定を受けておらず、自分の事はすべてできるそうです。毎朝6時に起床し、新聞を読むことが日課で、趣味は植木の手入れ。月に1回は床屋に行き、おしゃれに気をつけており、「家族の和が大事。可愛がられる高齢者にならなくては。」と話されています。

所在市町村

氏 名

生年月日

年齢 性別

一 言 紹 介

山梨県

ふじよしだし 富士吉田市	たかの とめお 高野 留雄	明治 43 年 7 月 3 日 (102歳) 男	昔からカラオケが趣味で、自宅にカラオケ機器があります。毎週土・日になると、友人が自宅に来て一緒にカラオケをしており、歌い方の指導も行っています。去年までは、歌謡研究会に入り研究内容の発表も行っていました。 長年、車の運転をしていましたが、100歳になったのを機に免許証を返上しました。以前は、大正琴やバイオリン、菊作りにも積極的に取り組んでいました。
みなみこまぐんなんぶちよう 南巨摩郡南部町	もちづき みつ 望月 美津	大正 1 年 8 月 28 日 (100歳) 女	100歳以上の夫婦。 夫の望月英夫は明治43年5月26日生まれの102歳。夫婦とも健康で100歳になります。

長野県

しもいなぐんたかもりまち 下伊那郡高森町	もとじま きね お 本島 喜子男	明治 45 年 7 月 12 日 (100歳) 男	96歳までゲートボールを続けられ、数々の大会で盾やメダルをもらっています。ショッピングに行き、自分の着る服を選ぶおしゃれな方です。デイサービスで歌に合わせて剣舞を披露するなど、元気に過ごされています。
すざかし 須坂市	うえはら こ 上原 ます子	明治 44 年 6 月 10 日 (101歳) 女	昨年100歳を迎え、敬老の日に長野県知事の訪問を受けた。現在でも農作業をしています。短歌、書道、絵を描くこと、手芸などの幅広い趣味を持っています。

福井県

えちぜんし 越前市	おかだ 岡田 ソト	明治 45 年 1 月 25 日 (100歳) 女	30年以上前から俳句を続けており、今も公民館で月1回開かれています俳句教室に通われています。健康長寿の秘訣は「人と接すること」。俳句教室の仲間との交遊がそれに一役かっています。杖をつきながらも足腰は丈夫で、語り口はなめらかで、かくしゃくとしています。
--------------	--------------	---------------------------	---

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

静岡県

ふじえだし 藤枝市	ひらぐち たけし 平口 猛志	明治 44 年 12 月 17 日 (100歳) 男	茶農家で樹高4m、樹齢300年の静岡県内で最古とされる「藤枝の大茶樹」を所有しています。新茶の時期には茶娘らに茶摘作業を自ら指示するなどして大茶樹の管理に余念がないそうです。長寿の秘訣は茶葉を粉にして食べること。元気で長寿の秘訣を茶葉とともに高齢者施設などに届けています。
いわたし 磐田市	ひらの ちょう 平野 てふ	明治 45 年 5 月 20 日 (100歳) 女	現在でも、現役の美容師として活躍。次男が経営する美容院で、髪にカールを巻きつけたり、タオルの洗濯、床の清掃などを手伝う。お客さんとの会話を楽しみ、元気な笑い声が美容室で響いています。焼肉を好む一方、魚は苦手。愛煙家でもあります。

愛知県

にっしんし 日進市	つちや いいちろう 土屋 威一朗	明治 43 年 10 月 25 日 (101歳) 男	短歌の会「原型」に昭和33年に入会し、後に名誉会員に選ばれる。数え100歳を迎えたのを機に『白寿を記念して』の短歌本を出版。短歌を詠むことを日課としています。家の周囲をよく散歩しており、足腰もしっかりしています。現在は娘と同居中だが、去年まで一人暮らしをしていました。
--------------	---------------------	----------------------------	--

岐阜県

かいづし 海津市	みずたに いさお 水谷 勲	明治 43 年 9 月 1 日 (102歳) 男	趣味のグランドゴルフを行って体を動かしたり、地元のカラオケ同好会にも参加しています。また地域の老人クラブの行事にも積極的に参加しています。
-------------	------------------	--------------------------	---

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

大阪府

とんだばやし 富田林市	たつみ うしまつ 巽 忍松	明治 45 年 2 月 19 日 (100歳) 男	1人で自転車に乗ってスーパーまで夕飯の材料を買いに出かけているほか、老人会の催しに積極的に参加しており、最近では地藏盆や敬老の日の祝いの準備で忙しいそうです。
----------------	------------------	---------------------------	---

奈良県

かしばし 香芝市	はた 畑 やスエ	明治 45 年 1 月 24 日 (100歳) 女	毎日、近所の公園に行き、健康維持のため、遊具を使い自分なりに行う屈伸運動を日課とされています。 また、定期的に、老人会に参加され地域の方とも積極的に交流を図られています。
-------------	-------------	---------------------------	--

兵庫県

た か ぐ ん た か ち ょ う 多可郡多可町	み や さ き よ し つ ぐ 宮崎 義次	明治 40 年 2 月 24 日 (105歳) 男	多可町最高齢者で現在は特別養護老人ホームに入所されています。 年齢とともに足が不自由になり車椅子の生活ですが、自走され、特に大きな病気もなく元気に過ごされています。 囲碁が趣味で今でも続けられ、デイサービスの利用者と定期的に対戦されるのを楽しみに過ごされています。
た か ぐ ん た か ち ょ う 多可郡多可町	よ し だ す ま こ 吉田 壽満子	明治 44 年 5 月 5 日 (101歳) 女	長男夫婦と孫の4人暮らし。子どもが6人おられ、息子や娘の家に泊まりに行くことや、押し車を押して近所の方の所に出かけ、お話をしたりが楽しみで元気に過ごされています。 「自分の事は自分でする」がモットーで6月ごろまでは炊事もされており、今でも洗濯をしたり、庭いじりをしたりされています。

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

岡山県

あかいわし 赤磐市	ながお なつじ 長尾 夏治	明治 41 年 8 月 20 日 (104歳) 男	現在も介護保険の利用もなく、元気に生活されています。朝起きると草刈機を持って田畑の畔の草を刈ることを日課としています。本人曰く、あまりじっとしていますのは好きではなく、草刈りは退屈しのぎの一つだとのこと。
あさぐちし 浅口市	きしな しずこ 木科 鎮子	明治 43 年 4 月 16 日 (102歳) 女	糸で毬やお守りをつくり、配っています。現在、毬が市長室に飾られています。

広島県

はつかいちし 廿日市市	やまと たけお 矢的 武雄	明治 45 年 7 月 22 日 (100歳) 男	かつてローカルテレビに出演されていた人気者。現在も家業のみやげ物店で店番をされています。訪ねて来られるお客さんと気軽に記念撮影されたりもします。
----------------	------------------	---------------------------	--

山口県

やないし 柳井市	のむら 野村 キクノ	明治 45 年 2 月 1 日 (100歳) 女	元音楽教師。デイサービスでは、皆さんが歌うときピアノを弾かれています。最近は、キーボードと歌の練習を始められています。
-------------	---------------	--------------------------	---

高知県

たかおかぐんしまんとちょう 高岡郡四万十町	いまむら まさる 今村 僑	明治 45 年 3 月 13 日 (100歳) 男	野菜づくりが趣味。100歳にして現役でトラクターの運転もこなすスーパーおじいさん。
--------------------------	------------------	---------------------------	---

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

福岡県

くるめし 久留米市	もりなが よしお 森永 良夫	明治 44 年 7 月 16 日 (101歳) 男	「弓道に引退なし。」という気持ちで、今も現役で弓道を続け、週2回、自宅道場で弟子への指導に当たっています。 全国で4名しかいない全日本弓道連盟の範士十段の資格を有し、全日本弓道連盟顧問、福岡県弓道連盟名誉会長として、弓道普及に努めています。
おおのじょうし 大野城市	くまがい まさこ 熊谷 政子	明治 45 年 4 月 7 日 (100歳) 女	入浴や食事など全て自分で行き、物忘れもほとんどない。穏やかで優しい人柄です。 通っているデイサービスセンターでは「熊谷さんのように年齢を重ねたい」と他の施設利用者から目標とされる存在。「花の先生」として育て方の指導を請われることもあり、自宅ではガーデニングの勉強を欠かさないそうです。 自宅には、自身で世話しています沢山の植木鉢が置かれ、色とりどりの花が咲いています。
みいぐんたちあらいまち 三井郡大刀洗町	しらいし ますお 白石 満壽夫	大正 1 年 9 月 13 日 (100歳) 男	15歳から農業一筋。趣味も農業であり、毎日田畑に出て作業をしています。草取りも手作業でこなし、使用する「のこがま」も今年で40本目といい、年齢を感じさせない元気が有名です。 一方では、はがきや手紙を書くことを趣味とし自己研鑽にも努めており、早寝早起きで、食事も腹八分にするなど自己管理もしています。地域でも「とても100歳とは思えない」と話題です。

長崎県

うんぜんし 雲仙市	しばた つぎお 柴田 次男	明治 45 年 7 月 10 日 (100歳) 男	若いころ大工の仕事をされたこともあり、100歳になってから自作ベッドを作ったり、木彫りの干支づくりをして、地域の方に贈られています。読書好きで、毎日のコーヒーを欠かさない。「120歳までは生きる！」が目標。
--------------	------------------	---------------------------	---

所在市町村

氏 名

生年月日

年齢 性別

一 言 紹 介

熊本県

かみましきぐんましきまち 上益城郡益城町	みやざき 宮崎 ヤスノ	明治 43 年 7 月 25 日 (102歳) 女	自営業（和菓子）を代々されており、お店の「看板娘」さんだったそうです。現役を退いた今でも、多くの方が訪れ、交流を深めています。今は、短歌を書く事を楽しみとし、訪れる方を元気づけ、家族の事をとても大事にされ暮らしています。
やまがし 山鹿市	なかはら 中原 スナヲ	明治 44 年 8 月 7 日 (101歳) 女	独り暮らし、介護保険要介護1で生活の支援は受けておられるが身の回りの事は自立されています。日々の生活では手芸品（福わらじ）を作って物産館に出品されています。
くまぐん ちょう 球磨郡あさぎり町	おがた とよみ 尾方 豊水	明治 44 年 9 月 28 日 (100歳) 男	元小学校教諭で98歳の時に、戦争の悲惨さと平和の大切さを後世に伝えようと記憶をたどりに戦争の体験記「万年二等兵」を執筆され500部自費出版されて無償で配布されました。また、99歳になられてから、地元の小学校を訪れ総合的な学習時間を活用し昔の学校の様子などを話してくださっています。

宮崎県

みやざきし 宮崎市	ながとも たけお 長友 武雄	明治 44 年 8 月 1 日 (101歳) 男	仕事を辞めてから菊作りを始め、菊花展では度々優秀賞を受賞していました。現在は1人で樹木の剪定や除草作業を行い、庭を美しく整えることを日課としています。
みやこのじょうし 都城市	あんどう えいきち 安藤 榮吉	明治 45 年 3 月 10 日 (100歳) 男	毎日元気に牛の世話をしており、朝食後は新聞を隅々まで読み、自転車で温泉に通っています。午後は鎌で草を刈ったりして過ごしています。

所在市町村

氏 名

生年月日

年 齢 性 別

一 言 紹 介

鹿児島県

かごしまし 鹿児島市	とくなが みよこ 徳永 美與子	明治 45 年 3 月 3 日 (100歳) 女	昨年、鹿児島市が主催した第23回東部健康づくり交流会「私の元気のヒミツ」で、長寿の秘訣についてスピーチを行う。週2回通うデイケアの今年4月の誕生会では、着物を持参し踊りを披露。趣味は手芸で、現在もお達者クラブで手芸作品作りの指導を行っています。
かごしまし 鹿児島市	ひらおか しょうさぶろう 平岡 正三郎	大正 元 年 8 月 25 日 (100歳) 男	終戦直後の鹿児島市街地等を撮影されてきた写真家で、97歳の時写真展を開催。今年7月31日の南日本新聞へも以前撮影した写真が掲載されています。現在でも、自然との付き合いを大切に、いろいろなところを散策しながら、草花や風景の写真を撮ったり、鹿児島市立美術館へ百歳記念として出展するため、油絵で桜島を描いていたりしています。